



2024年11月 5日

各 位

会 社 名 テスホールディングス株式会社
代表者名 代表取締役社長 山本 一樹
(コード：5074 東証プライム)
問合せ先 執行役員管理本部長 平倉 正章
(TEL：06-6308-2794)

営業外費用（デリバティブ評価損）及び法人税等調整額（益）の計上に関するお知らせ

当社は、営業外費用（デリバティブ評価損）及び法人税等調整額（益）を計上することとなりましたので、下記のとおりお知らせいたします。

記

1. 営業外費用の計上について

当社は、2025年6月期第2四半期連結累計期間において、デリバティブ評価損1,816百万円（2025年6月期第1四半期連結会計期間のデリバティブ評価損126百万円、2025年6月期第2四半期連結会計期間のデリバティブ評価損1,689百万円）を営業外費用に計上することとなりました。これは、当社の連結子会社である株式会社伊万里グリーンパワーが佐賀県伊万里市において開発を進めている発電容量約46.0MWの大型バイオマス発電事業で使用するPKS燃料調達に係る為替変動リスクをヘッジする目的のために締結している為替予約（以下「本為替予約」といいます。）の時価評価により生じたものです。

本為替予約は、2024年9月末時点で複数の金融機関と総額519百万米ドルの契約を締結したものであり、予約期間は契約ごとに2025年4月から段階的に開始し、最長2044年8月までとなっております。

デリバティブ評価損益は、キャッシュ・フローの動きの伴わない各四半期末日時点の為替予約未決済残高の時価評価であり、会計処理は、前四半期末日時点に計上された評価損益を当四半期に洗替処理すると共に、改めて当四半期末日時点での為替予約未決済残高を時価評価し、評価損益として計上いたします。

2. 法人税等調整額（益）の計上について

上記デリバティブ評価損の計上に伴う繰延税金負債の取崩しにより、2025年6月期連結累計期間において法人税等調整額（益）622百万円（概算）を計上する予定です。なお、金額は現時点での概算値であり、今後の決算手続等により変動する可能性があります。

3. 今後の見通し

本件の業績に与える影響につきましては、本日公表の「業績予想及び配当予想の修正に関するお知らせ」に記載の連結業績予想において織り込み済みであります。

今後において、連結決算への影響が重要なものとなる場合には適時開示する予定です。

以 上